

# ぼむ・ぼむ通信

No.44

生協の組合員と日本ユニセフ協会を結ぶネットワーク通信「ぼむぼむ通信」は、生協組合員のボランティアグループで発行・編集をしています。生協のユニセフ支援活動に積極的にご活用ください。



## ~第27回ユニセフ・ラブウォーク中央大会から~

ぼむ・ぼむ通信 44号

### 目次

生協のユニセフ支援活動 30年のとりくみ	1
「知っとこ。ユニセフ『子どもの権利条約』」	2
「世界の子ども達は今『子どもの権利条約』」	4
第27回ユニセフ・ラブウォーク中央大会が開催されました！	5
2008年度生協のユニセフ募金集計のまとめ	6

### ぼむぼむ通信 活用のすすめ

- 写真のコンテンツも充実しているので、カラーコピーでの使用をおすすめします。
- 全てのページをコピーしなくても、「知っとこ。ユニセフ」や「世界の子ども達は今」を集めて、資料として活用していただけます。
- ユニセフのつどいやユニセフ展、学習会の際に、資料としてご活用いただけます。
- 店舗の募金箱の近くに置いて、生協のユニセフ活動を紹介する際にご活用いただけます。
- 生協の管理している文化センターなど、共用施設の雑誌コーナーなどにもご活用いただけます。

創生期(1979年~1984年)

1

-「バケツ一杯の水」からのスタート-



## 生

協が初めてユニセフ支援に取り組んだのが「バケツ一杯の水を送ろう」の運動でした。あれから30年が経ちました。きっかけとなったのは1979年の国際児童年、ユニセフから協同組合の国際機関であるICA（国際協同組合同盟）へのアピールでした。当時、開発途上国の子どもたちの一番の仕事が「水くみ」、生きて行くのに必要な「水くみ」は一番の重労働で子どもたちは遊んだり、学校に行く時間さえもありませんでした。ICAがユニセフに提案し世界の協同組合に呼びかけたのが、そんな子どもたちに「バケツ一杯の水を送ろう」キャンペーンでした。井戸を掘り、きれいな水があれば病気も防げ、子どもの命も救えます。ICAに加盟している日本生協連もすぐそれに応え、全国の生協でこの年「バケツ一杯の水」を送る運動として募金活動が始まりました。組合員や職員の協力もあって、この年だけで1,800万円の募金が集まりました。なによりこの運動を機にユニセフ支援の輪が広がりはじめました。



(C)UNICEF/HQ80-0011/Bernard Wolff

## 明

けて1980年代は、アフリカやアジアの途上国で飢餓や貧困がさらに進みました。保健衛生や家族崩壊など多くの問題がクローズアップされると国際的な助け合いの大切さが理解されるようになりました。

## 19

82年、先のICA女性委員会で「全世界の婦人組合員に対するアピール」が採択されると、その国際的な助け合いの重要性に、日本でも灘神戸生協（現コープこうべ）、市民生協（現コープさっぽろ）、みやぎ生協などでユニセフ支援が始まりました。

## こ

うした国内での先進的な取り組みの成果と国際的運動の高まりの中で1984年6月、日本生協連の通常総会においてユニセフ支援活動を全国的に取り組むことがよびかけられました。

（3回シリーズでお届けします。次回は支援活動が広がった1984年~1993年の予定です。）

# 知りたい？ 知っとこ。ユニセフ 子どもの権利条約 ①

「子どもの権利条約」は世界の子どもたちが持っている権利と、それを守るために人々がするべきことが書いてあります。ユニセフの活動の基本になっています。今回から4回にわたってお伝えしたいと思います。10年におよぶ討議のうえに成立した「権利条約」。そこには大きくわけて4つの権利(生きる・育つ・守られる・参加する)を守るように定めています。そして、子どもにとっていちばんいいことを実現しようとうたっています。



## 子どもの権利条約 歴史

1948年	「世界人権宣言」	<b>宣言</b> ひろくのべ言うこと。主張や考えを表明すること
1959年	「児童の権利宣言」	<b>条約</b> 国と国とのあいだでとりかわす約束ごと・法的拘束力をもつもの
1978年	「子どもの権利条約」草案ポーランド政府から提出	
1979年	「子どもの権利条約」国連人権委員会の作業部会設置	
1989年	国連総会本会議において <b>「子どもの権利条約」最終案採択</b>	<b>採択</b> 議案・意見などを選んで採用すること
11月20日		
1990年 9月	国際条約として発効	<b>発効</b> 効力が発生すること・法律を守らなければならなくなること。
1994年	日本 批准する 158番目	
2002年	子ども売買、子どもの売春及び児童ポルノに関する 子どもの権利条約の選択議定書 発効 武力紛争への子どもの関与に関する 子どもの権利条約の選択議定書 発効	<b>批准(ひじゅん)</b> 国の代表が署名する その後それぞれの国の議会などの承認をうけて 条約のうけいれを文書で国連につたえる。批准しないかぎり条約を守る義務はない。
2009年	「子どもの権利条約」採択 20年 193の国が締結(守ると約束すること)している 署名済みながら未締約国は2カ国 (アメリカ・ソマリア)	<b>選択議定書</b> ある条約にあらたな内容を追加したり強化したりするときに作られる文書で条約と同じ効力をもつ。

### コルチャック先生

「子どもの権利条約の精神的な父」と呼ばれているヤヌシュ・コルチャック。1879年ポーランド首都ワルシャワでユダヤ人の子として生まれる。第1次大戦中に書いた「いかに子どもを愛するか」の中で子どもの権利の必要性を社会に訴え、今でも「コルチャック先生」として親しまれています。生誕100年後 意思をつき、この条約を国連に提案したのはかれの母国 ポーランドでした。

### ユニセフとジュームズPグラント

子どもの権利条約の成立・発効と各国の批准・普及を促す上で大きな役割を果たしたのはユニセフであり、その中心的指導者はユニセフ事務局長だったジュームズPグランドでした。1922年北京生まれのアメリカ人、世界の子どものために果たした役割は偉大でした。

岩波ジュニア新書ハンドブック「子どもの権利条約」より

- 子どもの権利条約は 前文と 54 の条文で構成されています。
- 1 条～40 条までが 実質的な条文
- 2000 年 2 つの選択議定書(条約を実施する中で、もっと強めたり、おぎなったりした方がよいと思われた部分を定めた文書。)が採択されました。

## 第1部 1条～41条

条文は <http://www.unicef.or.jp/kodomo/nani/kenri/syo1-8.htm> にてます



1、子どもの定義	21、養子縁組
2、差別の禁止	22、難民の子ども
3、子どもに最もよいことを	23、障害をもつ子ども
4、国の義務	24、健康・医療への権利
5、親の指導を尊重	25、病院などの施設に入っている
6、生きる権利・育つ権利	26、社会保障をうける権利
7、名前・国籍をもつ権利	27、生活水準の確保
8、名前・国籍・家族関係を守る	28、教育を受ける権利
9、親と引き離されない権利	29、教育の目的
10、他の国にいる親と会える権利	30、少数民族・先住民の子ども
11、よその国に連れ去られない権利	31、休む、遊ぶ権利
12、意見を表す権利	32、経済的搾取・有害な労働からの保護
13、表現の自由	33、麻薬・覚せい剤などからの保護
14、思想・良心・宗教の自由	34、性的搾取からの保護
15、結社・集会の自由	35、誘拐・売買からの保護
16、プライバシー・名誉は守られる	36、あらゆる搾取からの保護
17、適切な情報の入手	37、ごうもん・死刑の禁止
18、子どもの養育はまず親に責任	38、戦争からの保護
19、虐待・放任からの保護	39、犠牲になった子どもを守る
20、家庭を奪われた子どもの保護	40、子どもに関する司法
41、この条約のいかなる規定も次のものに含まれる規定であって児童の権利の実現に一層貢献するものに影響を及ぼすものではない a) 締約国の法律 b) 締約国について効力を有する国際法	

## 第2部 42条～45条(運用規定)

国連の中に設けられている **児童の権利に関する委員会**について規定されている。



条約が守られているかどうか 審査。締約国は効力を生ずる時から 2 年以内に  
その後は 5 年ごとに、措置、進歩に関する報告を提出する。

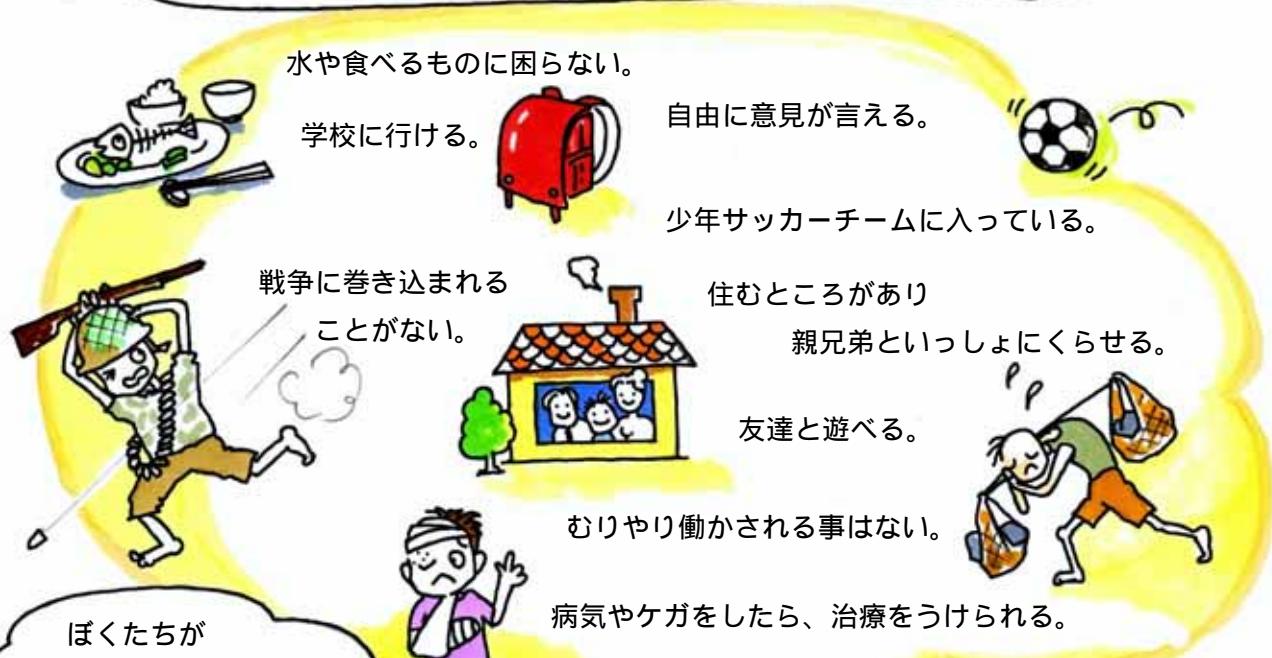
## 第3部 46条～54条(手続き規定)

54、アラビア語・中国語・英語・フランス語・ロシア語およびスペイン語を等しく正文とするこの条約の原本は国際連合事務総長に寄託する。



# 世界の子どもたちは今

<子どもの権利条約>



ぼくたちがあたりまえだと思っていた事が、実はしっかりと「子どもの権利」が守られてるってことなんだ。

「子どもの権利条約」をもっと知りたいな～。  
そして私たちに「何ができるか？」考えてみようよ！

# 第27回ユニセフ・ラブウォーク 中央大会 開催されました！



4月5日(日)に“守りたい。子どもたちの命、アフリカの未来”をテーマに開催されましたユニセフ・ラブウォーク中央大会は、多くの方々のお力添えのもと、無事に実施されました。心より感謝申し上げます。



思い思いのペースで歩いた汗がユニセフを通じて開発途上国の子どもたちの健康に役立てられるユニセフ・ラブウォーク。今年で27回を迎える中央大会は、参加者・ボランティアを含め総勢698名のご参加をいただき、参加費として25万5,800円のご支援をいただきました。



12キロ、6キロコースとともに、ユニセフハウスを発着点とし、満開の桜眺めながら、白金台のプラチナ通り、有栖川宮記念公園、泉岳寺を通過。さらに12キロコースは麻布十番商店街や東京タワー、増上寺をまわるなど見所満載で、ハイセンスな都会の歴史ある名所を通るコースは大変好評でした。また、ご協賛いただいた企業数社からご提供いただいた景品を完歩した子どもたちにお渡しし、受け取った子どもたちも大変嬉しそうにしていました。



この参加費の一部は、ユニセフへ贈られ、アフリカの地域での予防接種、ビタミンAの投与、母乳育児の普及、栄養指導、下痢の予防と手当、マラリア予防のための蚊帳の配布などの支援のために活用されます。

## 2008 年度の生協のユニセフ募金集計がまとめました

累計で 64 億円を超えました。ご協力ありがとうございました

2008 年度の全国の生協が組合員に協力を呼びかけて集約されたユニセフ募金は、一般募金、緊急募金、指定募金全てで前年を上回り、単年度総額では過去最高の 4 億 3 千 8 百万となりました。

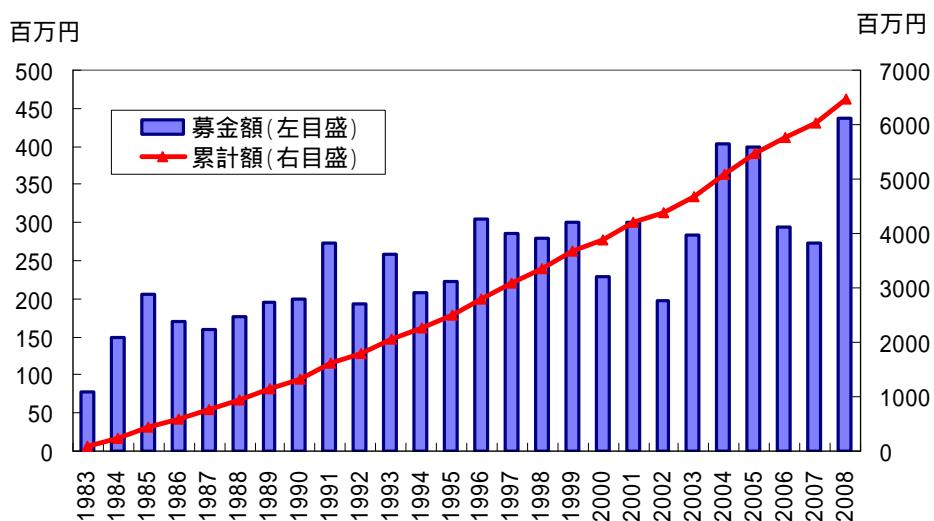
2008 年度の一般募金は、1 億 4 千 9 百万円（前年比約 110%）、緊急募金は、ミャンマー・サイクロン募金や中国大地震募金などで 1 億 7 千 3 百万円（前年比約 325%）、指定募金は、コープネット事業連合のハッピーミルクプロジェクトやユーコープ事業連合のみるくぼきんなどで 1 億 1 千 5 百万円（前年比約 135%）が寄せられました。

その結果、全国の生協の募金額集計を開始した 1983 年からの累計募金総額は、64 億 8 千 2 百万円となりました。ご協力本当にありがとうございました。

(単位:円)

募金種別	2008年度募金	2007年度募金
<b>一般募金計</b>	<b>149,652,735</b>	<b>135,499,609</b>
ネパール地域開発生協	14,909,113	12,033,555
ラオス女性	16,752,004	18,134,473
ラオス子ども保護	13,737,924	18,352,888
カンボジア水と衛生	40,000,000	0
モザンビーク栄養	24,103,241	24,930,000
マラウイ教育	5,287,545	0
その他	930,804	12,559,812
<b>指定募金計</b>	<b>115,720,631</b>	<b>86,010,728</b>
パングラ・サイクロン	3,333,952	26,667,820
ミャンマー・サイクロン	112,179,902	0
フィリピン台風緊急	0	3,303,977
ジャワ島地震緊急	0	159,900
中国大地震	49,848,388	0
ダルフル緊急募金	0	127,155
アフリカ緊急募金	720,512	0
スーダン緊急募金 07	0	61,665
ペルー地震緊急 07	52,100	8,230,075
ソロモン地震・津波	0	14,437,443
ガザ人道支援緊急募金	6,838,187	0
自然災害緊急募金	65,201	0
<b>緊急募金計</b>	<b>173,038,242</b>	<b>52,988,035</b>
<b>総合計</b>	<b>438,411,608</b>	<b>274,498,372</b>

生協のユニセフ募金の推移(一般・指定・緊急募金の合計)



## ぼむぼむ広場

ぼむぼむ通信第44号をお届けします。  
今回から編集事務局を担うことになりました、  
日本生協連組合員活動部の石井と申します。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。  
さて今月号から前回ご報告している「生協とユニセフ支援活動 30年間のとりくみ」について、少し詳しく3回の予定でシリーズ掲載していくこととなりました。私も勉強させていただきたいと思います。  
全国の活動事例や、ぼむぼむ通信の感想・ご意見をぜひお寄せください。  
次号は、9月15日発行予定です。お楽しみに！

ユニセフ＊コープネットワーク  
**ぼむ・ぼむ通信**  
No.44 2009年6月15日発行  
編集 グループ ぼむ・ぼむ  
スタッフ・編集 / 尾澤・谷杉・浜崎・福本・藤森・  
松本・山本・谷口・石井  
イラスト / 蛭沢  
発行 日本生協連 組合員活動部  
〒150-8913  
東京都渋谷区渋谷3-29-8 コーププラザ11F  
TEL03-5778-8124 FAX03-5778-8125  
ホームページ <http://www.jccu.coop/>